

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【平成27年度】

資料3 - 3

[評価欄] ◎達成 ○ほぼ達成 △やや遅れ ×遅れ

2 家庭が笑顔で育つまち - (1)家庭における子育て力の向上

番号	事業名	事業内容	担当課	実績見込みまたは取組内容	評価
54	パパママレッスン(両親学級)	妊婦とその家族を対象として、妊娠中及び出産後の健康管理・育児について学ぶ機会とする。また、妊婦同士・父親同士が交流を持つ機会とする。	健康増進課	100人(8回) 助産師による妊娠・出産・産後の健康管理について知識普及を図り、また人形を使用しおむつ交換や着替の体験、栄養面での試食など体験を通して学ぶ機会を提供し体験時には交流も図れるよう取り組んでいる。	○
55	妊婦・新生児・乳児等 訪問指導	妊婦・新生児・幼児については希望者・ハイリスク者宅などを訪問する。産婦・乳児については4か月までに連絡を取り家庭訪問を実施し、対象者の健康管理、子育て支援を行う。	健康増進課	家庭訪問を実施し、児の成長発達の確認、母の健康状態、育児不安等について相談にのり、必要な知識の普及、手技、情報提供を行い、不安の軽減を図るなど取り組んでいる。	○
56	離乳食相談	乳児期の食の特徴や大切さを伝え、離乳食を進めていくなかで保護者の不安解消ができるよう助言等を行う。	健康増進課	離乳食開始時期におこなわれる5～6か月児育児相談に併せて、離乳初期の相談を個別対応で行っている。離乳後期は集団教室を開催し、情報提供や助言を行い不安軽減に努めている。	○
57	栄養相談・栄養指導の実施	子どもの成長や将来の生活習慣病予防の観点から、乳児期の栄養指導を保護者も含めて各種保健事業やイベントで実施し、あわせて電話相談も行う。	健康増進課	電話・メール等で相談に応じている(52回/年)。又、子育て支援センターに出向き個別で相談に応じている(7回/年)。1歳6ヶ月児健診、3歳児健診では幼児期から生活習慣病予防の食事についての情報提供や幼児期の食事についての相談に応じている。	○
58	家庭教育推進(子育て講演会)事業	就学時健康診断において、多様化した子育てに関する講演会を開催する。市内の保護者が安心して子育てができるよう、すべての小学校で実施をめざす。	学校教育課	地域とのつながりの希薄化や、親が身近な人から子育てを学んだり助け合う機会の減少など、子育てや家庭教育を支える地域環境が大きく変化している中で、すべての学校で保護者向けに安心して子育てや家庭教育を行うことができるような様々な取組を行います。	△
59	心の家庭教育支援事業	各地域において子育ての経験者等で結成した「坂井市家庭教育支援チーム」で、対象校の児童に対する相談会や保護者相談会の開催、子育て情報を掲載した広報紙の発行等を行い、家庭の教育力の向上を図る。	生涯学習スポーツ課	対象校15校に家庭教育支援チーム員が分かれて定期的に訪問し、児童の見守りや相談に対応。就学時健診の機会を利用した保護者相談会にファシリテーター的役割として参加する等、家庭教育に対する情報交換や相談体制の充実を図った。広報誌「ほやほや」を年5回発行し、活動内容や情報提供を行った。	○
60	育児講座の開催	子育て支援センターや各保育所(園)等において、保護者や地域の人たちの参加のもと、子育てに関する研修を行い、育児不安感を解消する。	子育て支援課	【子育て支援センター・地域子育て支援拠点施設】 6ヶ所中 6ヶ所すべてで実施 実施回数 213回 参加人数 6,512名 【保育所(園)】 32園中 16園で実施あり 実施回数 38回 参加人数 2,959名	○
61	思春期教室	小中学生を対象に、性教育や命の大切さについて学習する機会とする。	健康増進課	第一線で現場で活躍している産婦人科医や助産師から性教育や命の大切さについて学ぶことで、学校での保健体育等で学ぶ内容をさらに深められるよう取り組んでいる。	◎
62	男女共同参画啓発事業	固定的な性別役割分担を見直し、家事や育児などあらゆる面で男女の共同参加が進むように、幼少期から大人まで出前講座などを通して意識啓発に努める。	まちづくり推進課	市男女共同参画推進委員による出前講座を開催した。児童クラブ、小学生の合宿通学、老人クラブなど幅広い年代の方への啓発を実施した。また、11月のイベント「男女共同参画inさかい」を開催し、講演会を通して市民の男女共同参画への意識を高めた。	◎

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【平成27年度】

資料3 - 3

[評価欄] ◎達成 ○ほぼ達成 △やや遅れ ×遅れ

2 家庭が笑顔で育つまち - (1)家庭における子育て力の向上

番号	事業名	事業内容	担当課	実績見込みまたは取組内容	評価
63	父親の子育て推進事業	父親がより積極的に子育てにかかわるよう、啓発のためのパンフレット・小冊子を配布し、意識の向上を図る。	健康増進課	各種事業で父親がより積極的に子育てにかかわるよう、啓発のためのパンフレット・小冊子を配布し、意識の向上を図ることに努めている。	○
64	地域組織活動の充実	親子及び世代間交流、児童養育に関する活動、児童の事故防止活動など、地域を単位として子どもの健全育成に寄与する自主的団体の活動を支援する。	子育て支援課	【実績】8クラブ・・・つぼみ母親クラブ、まごころ母親クラブ、緑母親クラブ、三国母親クラブ、坂井市応援隊、長屋母親クラブ、兵庫母親クラブ、木部母親クラブ	○
65	子育てサークルへの支援	子育てをする親同士が、お互いに助け合うことができる子育てサークルの活動を多面的に支援する。	子育て支援課	子育て支援センターで活動しているサークルが坂井子育て支援センターにのみあり。サークル自体が自主的に活動しているとはあまりいえず、支援もお手伝い程度である。支援センター以外で活動しているサークルがあるかどうかは把握できていない。	△
66	ひとり親家庭等に対する自立支援事業	自立支援員を配置して、ひとり親家庭が抱えるさまざまな相談に応じるとともに、自立できるための支援を行う。	子育て支援課	[相談件数] 73件 H27.12時点	◎
67	子どもと女性に対する相談事業	家庭相談員と女性相談員を配置して情報を共有しながら、さまざまな問題について対応する。	子育て支援課	[女性相談件数] 78件 延べ件数 148件 H27.12時点 [児童相談件数] 39件 H27.12時点	◎
68	子育てほっとメール&電話相談事業	妊娠・出産・育児の悩みに対する相談に応じる。	健康増進課	20件/年 ちょっとした妊娠・出産・育児の悩みに対するメールの相談に応じている。	○
69	#8000子ども救急医療電話相談	休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいか、病院の診療を受けたほうがいいのかなど判断に迷った時に、看護師が電話相談を行う。	健康増進課	休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいか、病院の診療を受けたほうがいいのかなど判断に迷った時に、保護者が困らないように、各種事業で周知に取り組んでいる。	○
70	情報発信の推進	ICTを活用して子育て世帯への情報発信や保護者や関係者との情報交換等の構築を検討する。	子育て支援課	市のホームページを活用し、子育て世帯への情報発信には努めている。保護者や関係者との情報交換等の構築については、次年度以降に検討できるように努めたい。	○
			健康増進課	ホームページで情報発信を行っている。また、子育てほっとメールにて随時相談に対応するなど情報交換も行っている。	○

評価に対する
子ども子育て会議
委員からの意見